

議 長	局 長	次 長	総括主査	総括主査	課 員	担 当

第 22 回議会改革推進会議 会議記録簿

開 催 日	平成 27 年 2 月 16 日 (月)	場 所	特別会議室
開催時間	午前 10 時 00 分～午前 11 時 50 分	休憩時間	時 分～ 時 分
			時 分～ 時 分
出席委員	全 員 ・ 欠席 1 名 (堀崎松男委員、委員、委員)		
その他 出席者		事務局 出席者	大森正則事務局長、嵯峨一郎次長、 田高慎総括主査、長内紳悟主任

(適用・要旨)

<p>進行：座長 八重櫻友夫議長</p> <p>○案件</p> <p>(1) 議会活動の検証について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日は、議会活動チェックシート中の基本項目「情報公開」「住民参加」の各取組内容について、取組後の事後検証評価を行うこととする。 ・ 議会活動チェックシート中、進捗度は「完了・継続・未着」の 3 段階評価とし、達成度は「A (全て 100%)・B (概ね 75%)・C (半分 50%)・D (一部 25%)・E (未着 0%)」の 5 段階評価とすることとする。 ・ 各取組内容の進捗度・達成度は、次のとおりとする。 <p>【本会議以外の会議の積極的公開】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 会議要点録をインターネットで公開する。 継続／C (2) 会議を録画し、インターネットで配信する。 継続／C (3) 行政視察の事前事後の活動状況をインターネットで公開する。 継続／B (4) 事前に委員会開催日時や案件をインターネットで周知する。 継続／B <p>【政務活動費に係る報告書の公開】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 活動報告書はデータ化しておき、速やかに公開する。 継続／B (2) 収支報告書はデータ化しておき、速やかに公開する。 未着／E <p>【かたがって会議の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) のぼり旗を公費支出とし、その他費用は政務活動費から按分拠出する。 継続／B (2) ファシリテーションスキル習得のための研修会を受講する。 継続／C

・本日の協議を踏まえ、チェックシート中の各詳細内容については事務局が調製することとする。そのうえで、2/19の推進会議において、早稲田大学マニフェスト研究所から外部評価をいただくこととする。

(2) かだって会議について

・女性かだって会議にかかる報告書作成について、前回同様、話し合いで出された内容について推進会議で振り返り・まとめを行ったうえで作成していくこととする。

(3) 政務活動費の増額について

・「政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例」については、改正案のとおり了承することとし、平成27年3月定例会最終日において会派共同提案により議案提出を予定することとする。なお、改正条例の施行日は平成27年4月1日とする。

・条例制定によって政務活動費が4月分から増額となることから、議員改選前の政務活動費の使用にあたっては予算消化とならないよう吟味したうえで視察等を行うこととする。

・政務活動費の増額に伴い、ICT・タブレット議会に対応した通信費支弁など、使途充実に向けた使途基準の見直しを今後進めていくこととする。なお、一旦会派持ち帰りのうえ検討を進めていくこととする。